

〈一口メモ〉

「天神囃子」

の名前の由来

「天神囃子」は古来よりこの地域で五穀豊穡を願い、唄い継がれている神事唄の名前を由来としております。古から「大根種」「そばの種」「芋の種」がめでたいものの代表格とされてきました。このめでたいものが「天神囃子」には良く出てきます。

この地域に伝わる「天神囃子」をご紹介します

～めでたいものは

大根種 大根種

花が咲きそろって

実のやれば

俵かさなる

花がさきそろって

実のやれば

俵かさなる

いつもありがとうございます



突然「ドーン」という大きな雷が一つ鳴りました。雪おこしの雷です。次の日から雪が降り始めました。除雪車も出動です。雪国の朝の始まりです。毎年のことですが、雪が降ると寒いのですが、いったんスノーダンプを持つと不思議なことに体が動きます。体も暖くなり雪が舞っていてもへっちゃらです。考えると雪はたくさんのもを与えてくれます。まず体力・水・清澄な空気・おいしい山菜等々、もちろんマイナス面もたくさんあります。そんなことを考えながら、古からの知恵と今の技術に助けられて、私もスノーダンプで除雪です。

12月25日

〈 特別本醸造天神囃子 〉

お正月に「特別本醸造天神囃子」はいかがでしょうか？ 燗していただくと、ほっこりします。旨みがしっかりとしているお酒です。こういうお酒は冷でも常温、燗にしても美味しくいただけるオールマイティなお酒です。

